

令和5年度

当初予算のポイント

西郷つん

が説明する

“ワン”ポイント



令和5年度当初予算のトピックス



当初予算のトピックスを紹介するつん

留意した事項

- 1 第2次総合計画、未来創生10ビジョン、アフターコロナを見据えた中期的展望の推進
- 2 Withコロナ:感染防止+経済活動維持→Afterコロナ:安全安心確保+地域活力を取戻す
- 3 未来創生SDGs・カーボンニュートラル宣言、SDGs未来都市計画の推進
- 4 健全で持続可能な財政基盤の堅持



一般会計予算額 545億4千万円 (対前年度比+2.0%)

子ども・子育て

★=新規事業 ☆=継続事業

☆出産・子育て応援給付金事業 80,367千円 (予算概要:P74)

出産・子育てに係る経済的負担軽減を図るため、

- 妊娠届出時 妊婦一人当たり5万円
- 出生届出後 子ども一人当たり5万円 を給付します。



※従来の子育て応援券(市単独)(予算概要:P64)についても、引き続き支給します!



☆子ども医療費助成事業 367,517千円 (予算概要:P70)

子ども(18歳に達した日以後の最初の3月31日まで)の医療費の窓口負担分について助成します。

★子育て支援ヘルパー派遣事業 2,376千円 (予算概要:P49)

★学校校務支援員配置事業 16,611千円 (予算概要:P133)

★こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業
400千円 (")

☆タブレットドリル更新事業 10,735千円 (")

SDGs・カーボンニュートラル

☆SDGsチャレンジ事業 20,000千円 (予算概要：P35)

全市的なSDGs推進の機運醸成を図るため、市民向けのSDGsワークショップの開催、各種SDGsチャレンジプロモーション事業、市職員向けのSDGs研修、シンポジウム等に関する取組を実施します。



☆地球温暖化対策実行計画策定事業 7,600千円 (予算概要：P46)

市全域の温室効果ガス排出量を把握するとともに、脱炭素社会の実現に向けて実効性のある施策を展開していくため、市民の意見も踏まえながら計画を策定します。

★川内クリーンセンター不燃ごみ用市指定ごみ袋資源化事業

396千円 (予算概要：P47)

☆次世代エネルギー都市基盤整備事業 30,000千円 (予算概要：P107)

DX (デジタル・トランスフォーメーション)

※ デジタル技術で社会や生活の形・スタイルを抜本的に変革し、よりよい価値をもたらすこと

★デジタル地域通貨プラットフォーム構築事業 28,109千円 (予算概要：P43)

地域内経済循環の創出、地域課題の解決促進、行政コストの削減を図るため、市域内の販売店等で利用可能なデジタル地域通貨を運用するプラットフォームを構築します。



★道路・河川DX事業 30,000千円 (予算概要：P117)

関係者間で迅速な情報の共有を図るため、河川台帳から選定した箇所及び過去の浸水発生箇所へ浸水検知センサを設置します。

☆デジタルデバインド教室 (デジタル活用支援推進事業)

1,166千円 (予算概要：P42)

★画像作成AIシステムトライアル事業 550千円 (予算概要：P43)

政策別の予算措置状況



重点的に取り組む内容を紹介するつん



アフターコロナ
を見据えた
中期的展望



未来創生
10 ビジョン



**甌島医療体制
の整備**

I 健康・福祉

**健やかに生き生きと
暮らせるまちづくり**

93 事業 413 億 6,010 万円

**コミュニティ・環境
健康・福祉**

- ・医療体制の充実・健康づくり
推進

子ども・教育

- ・子育て支援の充実



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

**(仮) 上甌島診療所新築に係る基本構
想・基本設計業務委託事業**

25,000 千円

3 子育ての人に
健康と幸せを

※国民健康保険直営診療施設勘定特別会計

上甌診療所に里診療所及び鹿島診療所を集約した(仮)上甌島診療所を新設するために、基本構想・基本設計業務委託を実施します。

予算概要： P 75 (仮) 上甌島診療所新築に係る基本構想・基本設計業務委託事業

子育て支援ヘルパー派遣事業

2,376 千円



小中学校など関係機関との緊密な連携の下に、支援を必要とする家庭に対して、家事等の援助を行う訪問ヘルパーを派遣します。

予算概要：P 49 女性・家庭・児童相談事業

居宅介護事業所における医療的ケア 促進事業

2,670 千円



医療的ケアを行えるヘルパーを増やすための体制整備・人材育成を支援します。

予算概要：P 50 障害者(児)自立支援事業



拡充

内容を拡充した事業の主なものを紹介するつん

子育て応援券支給事業

1,021 千円



子育て世帯の利便性向上を図るため、希望者に子育て応援券のデジタル地域通貨での支給を行います。

予算概要：P 64 赤ちゃんの駅・子育て応援券支給事業



結婚新生活支援事業

12,220 千円



結婚新生活支援補助金の支給要件を緩和するとともに、29歳以下の支給上限額を拡充します。

予算概要：P 35

出会い・結婚支援事業



養育支援訪問事業

771 千円



継続支援が必要な乳児及び妊産婦を対象に、保健師や助産師が家庭訪問を実施します。

予算概要：P 74 子育て支援強化事業

低所得妊婦初回産科受診料支援事業

100 千円



低所得（住民税非課税世帯又は同等の所得水準である世帯）妊婦に対して、初回産科受診料を助成します。

予算概要：P 75 母と子の健康診査事業

政策別の予算措置状況



Ⅱ 生活環境

快適で魅力的な 住み続けたいまちづくり

28 事業 27 億 8,375 万円

社会基盤

- ・国土強靱化促進(防災)

コミュニティ・環境

- ・安全確保・防災対策
- ・自然環境・生活環境・地球環境対策
- ・田園地区・甌島地域の振興



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

防災マップ整備事業

12,100 千円

11

住み続けられるまちづくりを



新たに設定された土砂災害警戒区域や浸水想定区域などを反映した最新の防災マップを作成・配布します。

予算概要：P45 防災マップ整備事業



大型塵芥車両購入事業

54,000 千円

12

つくる責任
つかう責任



甌島区域から燃やせるごみを島外搬出するための大型塵芥車両 2 台を更新します。

予算概要：P47 大型塵芥車両購入事業



川内クリーンセンター不燃ごみ用
市指定ごみ袋資源化事業

396 千円

13

気候変動に
具体的な対策を



焼却廃棄物の削減や廃プラスチックのリサイクル方法の検討等のため、搬入された不燃ごみ用市指定ごみ袋再資源化実証試験を実施します。

予算概要：P47 川内クリーンセンター不燃ごみ用市指定ごみ袋資源化事業

政策別の予算措置状況



雇用の創出

Ⅲ 産業振興

地域の豊かな個性で活力を 生み出すまちづくり

87事業 19億8,941万円

**コロナ復興・スマートシティ
産業経済**

- ・商工業振興・企業連携推進
- 文化・スポーツ・観光**
- ・観光地域づくり・地元盛り上げ
- コミュニティ・環境**
- ・自然環境・生活環境・地球環境対策



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

海の幸山の幸特産品開発・E C促進支援事業

11,000 千円



薩摩川内市商工会が実施する特産品の開発やE C推進の取組を支援します。

予算概要：P 101 地域経済対策事業

企業誘致事業（特定地域産業立地支援事業補助金）

6,000 千円



産業立地の推進及び市内産業の均衡ある発展を図るため、特定地域への事業所等の新設、増設、移転を支援します。

予算概要：P 106 企業誘致事業（特定地域産業立地支援事業補助金）

東部区域観光振興支援事業

3,000 千円



東部区域の地域資源を活かすため、県内大学生等の若者と新しい旅のカタチを創出する「東部区域観光 RebornProject」及び「東部区域観光振興ビジョン策定業務」を実施します。

予算概要：P 111 観光地域づくり支援事業

ワーケーションモニターツアー事業

1,500 千円



新たな観光客の誘致及び地域課題等解決を図るため、ワーケーションモニターツアーを実施します。

予算概要：P 110 旅行誘客事業



観光誘客チャレンジイベント支援事業

5,000 千円



観光交流人口や観光消費の拡大を図るため、新たな観光誘客イベントの開催を支援します。

予算概要：P 111 観光イベント事業

政策別の予算措置状況



IV 社会基盤

**安全性と利便性の質を
高めるまちづくり**

57事業 60億1,678万円

コロナ復興・スマートシティ
文化・スポーツ・観光
社会基盤
・川内港整備・利活用促進
・国土強靱化促進（防災）
定住促進・新たな国際化
・移定住促進
コミュニティ・環境
・買い物不便。地域交通対策



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

地域移定住促進事業

5,000 千円

11 住み続けられるまちづくりを



地域移定住を促進するため、空家の家財道具処分費やリフォーム等の費用を助成します。

予算概要：P 33 地域移定住促進事業

デジタル地域通貨プラットフォーム構築事業

28,109 千円

9 企業と住民主体の協働をつくらう



地域内経済循環の創出、地域課題の解決促進、行政コストの削減を図るため、デジタル地域通貨を運用するプラットフォームを構築します。

予算概要：P 43 デジタル地域通貨プラットフォーム構築事業

コミュニティバス等利用促進事業

43,054 千円

11 住み続けられるまちづくりを



市民等の移動手段を確保するため、廃止路線代替バスとしての運行継続を補助します。

予算概要：P 103 コミュニティバス等利用促進事業



川内港背後地将来ビジョン調査検討事業

21,952 千円



川内港背後地の利活用及び川内宮之城道路との接続等に係る将来ビジョンを調査・検討し、基本構想を策定します。

予算概要：P 115 川内港背後地将来ビジョン調査検討事業

道路・河川DX事業

30,000 千円



安全・安心な市民生活を確保するため、浸水検知センサの設置を行い、迅速な情報共有を図ります。

予算概要：P 117 道路・河川DX事業



流域治水対策調査事業

12,000 千円



水害に強い地域づくりを推進するため、薩摩川内市流域治水プロジェクト（仮称）を策定します。

予算概要：P 117 流域治水対策調査事業



拡充

内容を拡充した事業の主なものを紹介するつん

定住促進補助事業

26,224 千円



市内への転入を促進するため、定住住宅取得補助金、定住住宅リフォーム補助金や新幹線定期券補助金などの制度内容を拡充します

予算概要：P 31 定住促進補助事業

かごしまUIJターン移住支援事業

4,600 千円



東京圏からの移住促進を図るため、かごしまUIJターン移住支援金の子育て加算を拡充します。

予算概要：P 32 かごしまUIJターン移住支援事業

政策別の予算措置状況



交流の創出

V 教育文化

**次世代を担う人と文化を
育むまちづくり**

51 事業 23 億 9,470 万円

文化・スポーツ・観光
 ・芸術文化振興・スポーツ振興・合宿誘致
**定住促進・新たな国際化
 人材の育成・活躍**
 ・生涯学習の推進
人材の育成・活躍
コミュニティ・環境
健康・福祉
子ども・教育
 ・学校教育の充実



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

給食センター統合事業

8,250 千円

4 質の高い教育を
みんなに

公共施設再配置計画に基づく、入来学校給食センターへの統合のための施設改修設計を実施します。

予算概要：P 132 給食センター統合事業



学校校務支援員配置事業

16,611 千円

4 質の高い教育を
みんなに

学校教育活動の充実と学校における業務改善を図るため、学校校務支援員を配置します。

予算概要：P 133 学校校務支援員配置事業



こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業

400 千円

4 質の高い教育を
みんなに

不登校やいじめ問題など生徒指導上の課題に対応するため、未然防止策や早期対応に向けた取組等を検証し、有効な具体策を研究します。

予算概要：P 133 こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業

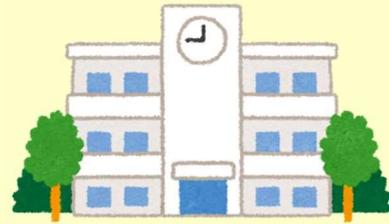
祁答院地域小学校再編事業

550 千円



祁答院地域の小学校再編に伴う新たな小学校開校に係る校章や校歌を作成します。

予算概要：P 134 祁答院地域小学校再編事業



入来麓伝統的建造物群保存地区整備事業

1,115 千円



令和5年4月に開館する薩摩川内市入来麓交流館の管理運営を行います。

予算概要：P 140 入来麓伝統的建造物群保存地区整備事業



(イメージ図)



拡充

内容を拡充した事業の主なものを紹介するつん

国民体育大会事業

502,168 千円



特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」を開催します。

予算概要：P 113 国民体育大会事業



部活動地域移行支援事業

1,659 千円



休日の部活動の段階的な地域移行に向け、地域部活動本部の設置や試行的に人材バンクの運営を実施します。

予算概要：P 136 部活動地域移行支援事業

政策別の予算措置状況

**新ビジョンの策定
交流の創出**

VI 地域経営

**市民みんなで考え、
行動するまちづくり**

29事業 15億7,163万円

文化・スポーツ・観光
・観光地域づくり・地域盛り上げ

人材の育成・活躍
・男女共同参画の推進

コミュニティ・環境
・地区コミュニティ振興

市役所改革
・広聴・情報発信・SNS機能の強化



新規

新しく始まる事業をいくつか紹介するつん

第3次総合計画策定事業

1,936千円

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

第3次総合計画基本構想・前期基本計画の策定に向けた取組を実施します。

予算概要：P34 第3次総合計画策定事業

コミュニティセンター整備（調査）
事業

64,530千円

11 住み続けられる
まちづくりを

老朽化が著しいコミュニティセンターの建替えを行うために必要な設計を実施します。

予算概要：P37 可愛・長浜地区コミュニティセンター整備（調査）事業



拡充

内容を拡充した事業の主なものを紹介するつん

地区コミュニティ活性化事業

10,600千円

11 住み続けられる
まちづくりを

地域の活性化を図るため、コミュニティビジネスに取り組む地区コミュニティ協議会を支援します。

予算概要：P38 地区コミュニティ活性化事業

ゼロ予算事業（主なもの）



ゼロ予算事業とは、特別な予算を伴うことなく、職員一人ひとりが創意工夫や新しい発想のもと、知識・資産・情報等を活用し、政策課題の解決や市民サービス向上を目指す取組だつん



新規

新しく始めるゼロ予算事業を紹介するつん

読書手帳事業

図書館ホームページからダウンロードして自ら作成した読書手帳に、借入時に発行される書籍貸出票を貼り付けて、読書感想を記載するなど、読書活動の実績が確認できるような読書手帳の様式を提供します。



その他の主なゼロ予算事業を紹介するつん

SDGs・イノベーショントライアル サポート事業

SDGsに掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現やカーボンニュートラルの達成に繋がる各種実証実験に対しサポートを行います。



おくやみコーナーの設置

死亡届後の諸手続について、窓口業務を集約・ワンストップ化し、来庁される遺族の方々の負担軽減を図ります。

※ ゼロ予算事業（全体分）は、予算概要のP146～P148に掲載

会計別の予算規模

(単位:億円、%)

区 分	事業内容	R5予算額	前年度比 (増減額)	前年度比 (増減率)
① 一般会計		545.4	10.7	2.0%
② 特別会計 計		260.5	▲ 3.2	▲ 1.2%
温泉給湯事業	温泉の供給や源泉・温泉管の整備、維持管理	0.4	0.0	▲ 2.6%
浄化槽事業	公設の浄化槽の維持管理	0.1	0.0	▲ 4.1%
天辰第一地区土地区画整理事業	天辰第一地区での土地区画整理事業の実施	2.7	▲ 0.7	▲ 20.2%
天辰第二地区土地区画整理事業	天辰第二地区での土地区画整理事業の実施	9.5	▲ 0.6	▲ 5.6%
入来温泉場地区土地区画整理事業	入来温泉場地区での土地区画整理事業の実施	0.8	▲ 1.0	▲ 54.4%
国民健康保険事業	国民健康保険に加入している方への医療費給付	106.4	▲ 1.4	▲ 1.3%
国民健康保険直営診療施設勘定	国民健康保険直営診療所の運営、維持管理	9.7	▲ 0.1	▲ 0.6%
介護保険事業	要介護・要支援認定を受けた方への保険給付	116.1	0.6	0.5%
後期高齢者医療事業	75歳以上の方への医療費給付	14.8	0.0	▲ 0.3%
合計 ①+②		805.9	7.5	0.9%

※ 単位表示未満の増減額は、「0.0」と表示



ここがポイント

- ・ 一般会計は、国民体育大会事業費、DX推進事業費、港湾直轄改修事業費、消防通信指令共同運用事業費等の増などにより、+10.7億円(+2.0%)となっています。
- ・ 天辰第一地区土地区画整理事業は、大きな整備事業が終わったことにより、▲0.7億円(▲20.2%)となっています。
- ・ 入来温泉場地区土地区画整理事業は、大きな整備事業が終わったことにより、▲1.0億円(▲54.4%)となっています。

(単位:億円、%)

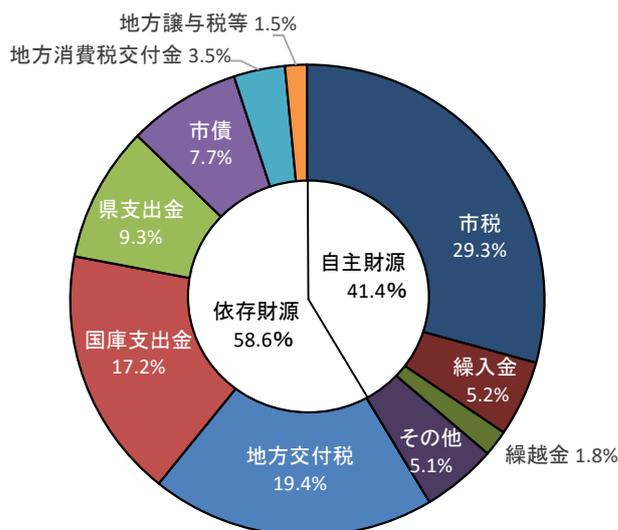
区 分	事業内容	R5予算額	前年度比 (増減額)	前年度比 (増減率)
企業会計		56.5	3.1	5.8%
水道事業	水道水の供給や水源・水道管の整備、維持管理	30.5	2.2	7.9%
簡易水道事業	水道水の供給や水源・水道管の整備、維持管理(計画給水人口5,000人以下の水道事業)	5.1	0.3	6.7%
下水道事業	汚水の処理や汚水管・雨水渠の整備、維持管理	20.9	0.6	2.8%

※ 企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額

歳入予算内訳（一般会計）

(単位:億円、%)

項目	歳入内容	R5予算額	前年度比 (増減額)	前年度比 (増減率)
① 自主財源	市が自主的に調達できる収入	226.0	15.1	7.2%
	市税	159.7	3.9	2.5%
	繰入金	28.4	9.9	53.7%
	繰越金	10.0	0.0	0.0%
	その他	27.9	1.3	4.7%
② 依存財源	国や県から交付されたり、割当てられる財源 や市債(借金)	319.4	▲ 4.4	▲1.4%
	譲与税・交付金 交付税等	132.7	▲ 3.0	▲2.2%
	国・県支出金	144.7	▲ 3.5	▲2.4%
	市債	42.0	2.1	5.3%
合計 ①+②		545.4	10.7	2.0%



約41%が自主財源

自主財源が多いほど、自主的な事業をより多く行うことができるつん



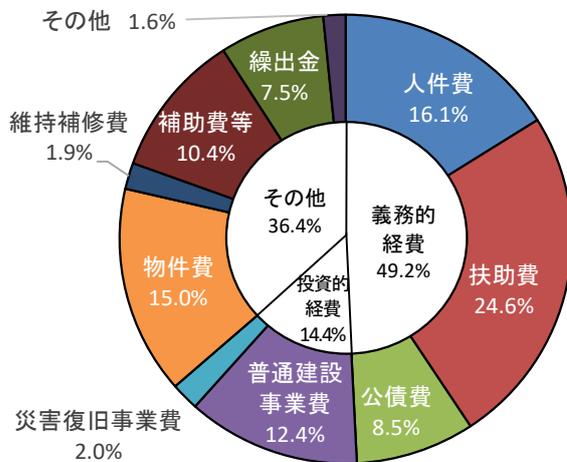
ここがポイント

- 繰入金は、財政調整基金繰入金、市有施設保全基金繰入金等の増により、+9.9億円(+53.7%)となっています。
- 国・県支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る負担金・補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、電源立地地域対策交付金等の減により、▲3.5億円(▲2.4%)となっています。
- 自主財源は、市税、財政調整基金繰入金等の増により、+15.1億円(+7.2%)となっています。
- 依存財源は、国庫支出金、地方交付税等の減により、▲4.4億円(▲1.4%)となっています。

歳出予算の性質別内訳（一般会計）

（単位：億円、％）

項目	歳出内容(性質別)	R5予算額	前年度比 (増減額)	前年度比 (増減率)
① 義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費	268.2	▲ 2.4	▲ 0.9%
人件費	職員の給料などに使う経費	87.7	▲ 3.2	▲ 3.5%
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの、福祉や医療に使う経費	133.9	3.3	2.5%
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金	46.6	▲ 2.5	▲ 5.1%
② 投資的経費	支出効果が資本形成に向けられ、施設等、将来に形が残るものに対する経費	78.5	12.0	18.0%
普通建設事業費	道路、学校などの建設や大規模改修など、都市基盤の整備にかかる費用	67.7	11.5	20.4%
災害復旧事業費	大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧に係る経費	10.8	0.5	4.5%
③ その他の経費		198.7	1.1	0.5%
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料など	81.6	▲ 1.0	▲ 1.2%
維持補修費	施設の修繕等に使う経費	10.4	▲ 2.1	▲ 16.8%
補助費等	各種団体に対する助成金や一部事務組合への負担金など	56.7	5.0	9.7%
繰出金	特別会計の収入を補うための経費	41.0	1.1	2.6%
その他	基金(貯金)への積立金や各水道事業に対する出資金など	9.0	▲ 1.9	▲ 17.1%
合計 ①+②+③		545.4	10.7	2.0%




約49%が
義務的経費

必ず支出しなければならない義務的経費が約半分を占めているつん



ここがポイント

- ・ 義務的経費は、人件費、公債費の減により、▲ 2.4 億円 (▲ 0.9%) となっています。
- ・ 投資的経費は、普通建設事業費、災害復旧事業費の増により、+ 12.0 億円 (+ 18.0%) となっています。
- ・ その他の経費は、国民体育大会事業費、出産・子育て応援給付金事業費等の増による補助費等の増により、+ 1.1 億円 (+ 0.5%) となっています。

TOPICS

予算を家計に例えると・・・



●薩摩川内市の一般会計予算545億4千万円を、1ヶ月当たり40万円（年収480万円）の家計に例えてみたつん

収入

家計簿の区分	実際の歳入予算の区分	家計の収入	割合
給料	市税	118,000円	29.5%
パート収入	負担金・使用料・諸収入・財産収入・寄附金など	20,000円	5.0%
親・兄弟からの援助	地方交付税・国県支出金・各種交付金など	203,000円	50.8%
預金の引き出し	繰入金	21,000円	5.2%
ローン	市債	31,000円	7.8%
繰越金	繰越金	7,000円	1.7%
合 計		400,000円	100.0%

支出

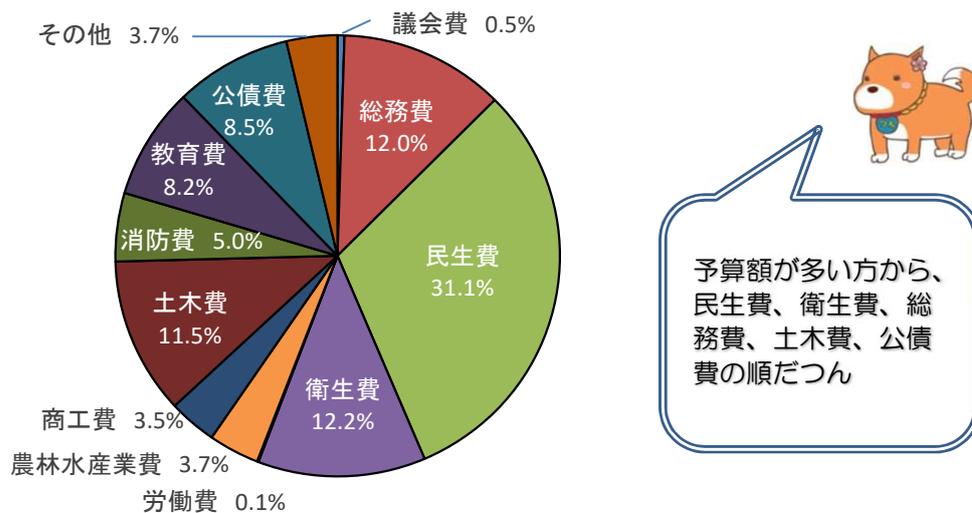
家計簿の区分	実際の歳出予算の区分	家計の支出	割合
食費・光熱水費・日用品費などの日常生活費	人件費・物件費	124,000円	31.0%
ローン返済	公債費	34,000円	8.5%
医療費・保育料	扶助費	98,000円	24.5%
子どもへ仕送り	繰出金	30,000円	7.5%
電化製品購入・家の増改築修繕	普通建設事業費・災害復旧事業費	58,000円	14.5%
保険料・自治会費など	補助費等	41,000円	10.3%
電化製品の修繕	維持補修費	8,000円	2.0%
預金	積立金など	7,000円	1.7%
合 計		400,000円	100.0%

歳出予算の目的別内訳（一般会計）

(単位:億円、%)

項目	歳出内容(目的別)	R5予算額	前年度比 (増減額)	前年度比 (増減率)
議会費	議員の報酬や議会運営などに使う経費	3.0	▲ 0.1	▲ 2.1%
総務費	庁舎管理、財政管理、市税の賦課徴収など、市役所の全般的な仕事に使う経費	65.5	▲ 4.4	▲ 6.3%
民生費	児童、高齢者などの支援や、生活保護などに使う経費	169.4	5.3	3.2%
衛生費	医療やごみなどの一般廃棄物収集処理などに使う経費	66.5	▲ 2.3	▲ 3.3%
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに使う経費	0.4	0.0	1.3%
農林水産業費	農林漁業の振興、技術の普及などに使う経費	20.1	1.4	7.6%
商工費	商工業の振興、中小企業の育成、企業誘致などに使う経費	19.2	▲ 1.0	▲ 4.8%
土木費	道路、河川、住宅、公園など、公共施設の整備や維持管理に使う経費	63.0	6.1	10.7%
消防費	火災、風水害、地震等の災害から、市民を守るための経費	27.1	6.4	30.5%
教育費	学校の管理、生涯学習、文化財保護など、教育行政に使う経費	44.8	1.7	3.9%
公債費	事業を行うために、国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金	46.6	▲ 2.5	▲ 5.1%
その他	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金など	19.8	0.1	0.4%
合計		545.4	10.7	2.0%

※単位表示未満の増減額は「0.0」と表示



ここがポイント

- ・ 民生費は、社会保障関係経費の増により、+5.3億円(+3.2%)となっています。
- ・ 農林水産業費は、農業施設等整備事業費、湛水防除施設維持補修費、鳥獣被害対策事業費等の増により、+1.4億円(+7.6%)となっています。
- ・ 土木費は、港湾直轄改修事業負担金、一般道路整備事業費等の増により、+6.1億円(+10.7%)となっています。
- ・ 消防費は、消防通信指令共同運用事業費等の増により、+6.4億円(+30.5%)となっています。

TOPICS

市民一人あたりでは・・・



●薩摩川内市の一般会計予算545億4千万円を、市民一人あたりに換算してみたつん

市民一人当たりの予算額 591,232円

薩摩川内市の人口（令和5年1月1日現在） 92,248人

項目	内容	一人当たり	割合
民生費	福祉・子育てなど	183,873円	31.1%
衛生費	健康づくり・衛生管理など	72,130円	12.2%
総務費	庁舎管理など	70,948円	12.0%
土木費	道路や河川整備など	67,992円	11.5%
公債費	借金の返済	50,255円	8.5%
教育費	学校教育など	48,481円	8.2%
消防費	消防・救急活動など	29,562円	5.0%
農林水産業費	農林水産業振興など	21,876円	3.7%
商工費	商工・観光振興など	20,693円	3.5%
議会費	議会運営など	2,956円	0.5%
労働費	雇用促進・失業対策など	591円	0.1%
その他	災害復旧・予備費など	21,875円	3.7%
合 計		591,232円	100.0%

参考資料（前年度との比較）

人件費、職員・会計年度任用職員数

■一般会計当初予算額

(単位:億円)

区 分	R4	R5	増減
人 件 費	90.9	87.7	▲ 3.2



人件費は、定年延長による退職手当組合負担金などが減少しているつん

■全会計の職員数と月額会計年度任用職員数

(単位:人)

区 分	R4	R5	増減
職員数(再任用職員含む)+月額会計年度任用職員数	1,481	1,540	59

職員数は、再任用職員・月額会計年度任用職員が増加しているつん



普通建設事業費、維持補修費

■一般会計当初予算額

(単位:億円、%)

区 分	R4	R5	増減
普通建設事業費	56.2 (81.7)	67.7 (86.7)	11.5
維持補修費	12.6 (18.3)	10.4 (13.3)	▲ 2.2
合 計	68.8	78.1	9.3

普通建設事業費は、港湾直轄改修事業負担金、消防通信指令共同運用事業費などが増加して、維持補修費は、道路維持費などが減少しているつん

※ 表の下段括弧内は、合計額に対する各経費の割合である。

市債残高

■年度末市債残高

(単位:億円)

区 分	R4	R5	増減
一 般 会 計	342.7	339.4	▲ 3.3
全 会 計	474.7	470.9	▲ 3.8



市債残高（借金）は、合併後に実施した事業分の償還（返済）が進んで、減少しているつん

市民一人当たりでは？

(単位:円)

区 分	R4	R5	増減
一 般 会 計	367,799	367,921	122
全 会 計	509,466	510,472	1,006

基金残高

■年度末基金残高

(単位:億円)

区 分	R4	R5	増減
財政調整基金	80.6	67.7	▲ 12.9
減 債 基 金	10.9	10.9	0.0
そ の 他 基 金	56.3	47.1	▲ 9.2
基 金 合 計	147.8	125.7	▲ 22.1



必要な事業を実施するため、基金（貯金）を取り崩したから、減少しているつん

市民一人当たりでは？

(単位:円)

区 分	R4	R5	増減
基 金 合 計	158,625	136,263	▲ 22,362

【参考】 各年の1月1日現在の住民基本台帳人口

(単位:人)

区 分	R4	R5	増減
住民基本台帳人口	93,176	92,248	▲ 928

